

東京新報第十三號 明治六年五月

○並米利加は在留する日本の少年の事
日本より来る生徒は、大抵二十歳前後あり、虚弱
ある人もあれど多くは健康あり、冷迫来ても
のち中死するもの僅に三人の日本少年の中
に最も大志ありて英敏ある人の例を挙げべ
その人の名を書き願はさん、事我等の甚いど
欲せるとみろあれどもその人甚いど謙遜ある
がゆゑは明らはその名をつゝ能はざるのこな